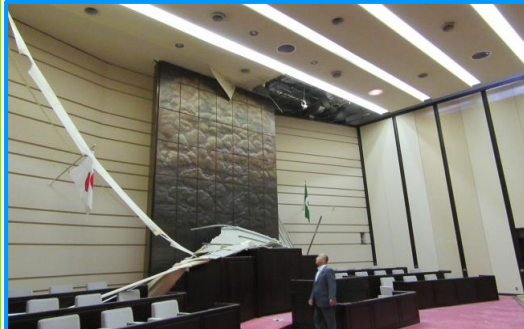


熊本市を訪問しました



町のあちこちに「危険」と書かれた紙が貼られていました。



市会議場も天井が崩れ落ちまだ復旧できておらず、今年子ども議会も中止になりました。

6月2日(木) 熊本市を訪問し、夏に行われる「なごや 子ども市会」で、子ども議員一人ひとりが、熊本の子どもたちへメッセージを作成したいとの提案を熊本市の大西市長、澤田議会議長、岡教育長にお伝えし、秋頃にメッセージを冊子にして、名古屋より議長が再び訪問させて頂きたいと要望。熊本市各小学校に1冊ずつ配布頂き、何かの機会にご活用いただければとお伝えしました。

《熊本市訪問の一日行程》

| | | |
|-------|---------------|---|
| 8:25 | セントレア(熊本へ) | |
| 9:45 | 熊本空港着 | |
| 10:10 | 熊本空港 出発 |  |
| 10:46 | 通町筋 | |
| 11:00 | 澤田議長 | |
| 11:25 | 大西市長 | |
| 11:40 | 教育長 | |
| 12:00 | 熊本市役所(内藤氏合流) | |
| 12:30 | 昼食 | |
| 13:00 | 熊本城視察 | |
| 14:30 | 益城町【途中視察】 | |
| 16:00 | 町内視察 | |
| 18:00 | 移動 | |
| 19:00 | 熊本空港 | |
| 20:10 | 熊本空港 出発(名古屋へ) | |
| 21:25 | 中部セントレア 到着 | |

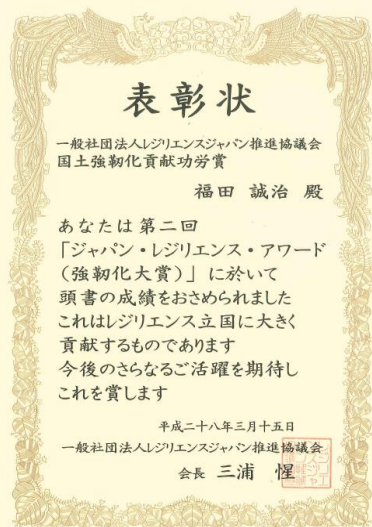


歴史ある熊本城の石垣が崩れ落ちてしまっていました。

熊本市大西市長と震災・復興支援について懇談してきました。



「国土強靱化功労賞」を受賞 ジャパン・レジリエンス・アワード2016



大規模災害などに対する国土強靱化の取り組みを顕彰する「ジャパン・レジリエンス・アワード2016年」(主催＝一般社団法人・レジリエンスジャパン推進協議会)で「名古屋市中川運河の治水利用」を提案し、「国土強靱化功労賞」を受賞することができました。

中川運河の治水利用は、名古屋駅周辺の豪雨対策を進めるのが目的。深さ50メートルの地下に小学校のプール400杯分に相当する10万トン規模の雨水を貯留し、既存の貯水管とつなげ、たまった水を中川運河へ連続して排水するもの。完成すれば、2000年9月の東海豪雨レベルの97ミリでも床上の浸水被害を防ぐことができます。運用開始は2021年度末までをめざすものです。名古屋市は現在、1時間当たり約50ミリの降雨量への対応を進めていますが、「平成20年8月末豪雨」では同100ミリを超えるなど、市内各地で甚大な浸水被害をもたらしています。こうした現状を重視し、2008年11月の定例会を皮切りに中川運河の治水利用を一貫して推進。また、市当局との勉強会や「川を想う」と題した講演を行うなど、関係者に対して従来からの意見を主張してきました！同協議会からは、「議会などでの継続的な提言が将来の国土強靱化につながる」と評価されました！

市民相談 随時受付しております。
南区法律相談 要予約 ■毎週第1・第3 木曜日(19時～21時福田事務所にて)
毎月第4 金曜日は金山総合駅でも法律相談を行っています。お気軽にご相談ください。
法律相談日後でもお気軽にお電話下さい。

TEL
052-693-6922

http://www.s-fukuta.jp/
〒457-0866 名古屋市南区三条2-6-8